

平成24年高野町成人式

祝 新成人おめでとう



公民館だより

高野町中央公民館
☎ 56-2076
高野町教育委員会
☎ 56-3050

- 上段 森 耀亮 西本 孝 田中 優気 田中 勝大 大前 尊哉 阪田 泰規 岡本 誠 玉井 堅雄 林 健太 中西 亮輔
- 中段 相馬 雅人 水木 志帆 後藤 優花 添田 智子 安田 麗香 菅家さつき 金本ちづる 近藤 早彩
- 下段 中西 沙栄 加藤裕希恵 西 由梨香 入谷 美穂 西野 友里 平田 真緒 堂本 理奈 大谷 麻実 山本 貴美

去る、1月8日(日)中央公民館において平成24年成人式が行われました。本年の新成人は46名(男子24名、女子22名)で、成人式には27名(男子11名、女子16名)の新成人が出席し、人生の大きな節目を迎えました。

今年の成人式も新成人自らが企画・運営を行う実行委員会形式で行われ、式典の進行役として実行委員の阪田泰規さん、大前尊哉さんが司会を務めました。

自己紹介では、ひとり一人がマイクを持ち、親への感謝の気持ちやふるさと高野町への思いを語ってくれました。会場に来ていた保護者の中には、大きく成長した子ども姿を見て感動の涙を見せる方もいました。

また、新成人を代表し、森耀亮さんが「故郷や友への思い、日本人としての自覚、そして親への感謝の気持ち」を謝辞として熱く述べてくれました。

式典終了後には、恩師からのビデオレターを見て当時を思い出し、久しぶりに会った級友達との再会に終始笑顔が絶えず和やかなうちに今年の成人式が終了しました。

成人式出席：男子11名 女子16名 計27名
実行委員 阪田泰規・大前尊哉・相馬雅人
司会 阪田泰規・大前尊哉
謝辞 森 耀亮



生涯を通じた学びを 支援します



中央公民館長 中島 紀生

中央公民館長を拝命して二度目の春を迎えております。文化の香り高い高野町に住み、生涯を通じた学びへの欲求は高まるばかりです。然れども生来の怠け者ゆえ、実際は、たまに講演を聴きにいったり、のんびり瞑想(迷走)しながら走ったりといった程度で、心を磨くまでには遠く至らず、誠にお恥ずかしい限りであります。本年もご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。

昨年暮れに当町で開催した第59回伊都郡・橋本市公民館大会において、講師の末本誠神戸大学大学院教授は「待つ公民館から出向いて行く公民館へ」と指摘されました。これを聞き、私は我が意を得たりと膝を叩きました。ただ町民の皆さんが来館されるのを待っているのではなく、こちらから地域へ、あるいはご家庭まで伺いする活動であります。もちろん多数の方に気軽に来館していただく仕掛け(講座の充実、環境整備)も怠ることなく。

末本先生はまた、生涯学習と福祉との連携という取り組みを紹介してくれました。たとえば一人暮らし、二人暮らしのお年寄りのもとへ公民館の職員が図書やDVDなどを携えて福祉担当の職員と同行したり、地域で開催の健康教室にお邪魔する。そうすれば、お年寄りの安心安全はもとより、衰えぬ知的好奇心をサポートすることもできます。このように先進地に学びながら高野町に相応しい公民館活動を展開していければと考えております。

先日うれしい報告がありました。昨年、施設を整備し蔵書を充実させた公民館図書室の貸し出し数が例年の約4倍に上っているとのこと。利用していただいた皆さんありがとうございます。居心地のよいスペースになっていきます。まだ来られたことのない方はぜひ一度お越しください。公民館に期待される役割は多々ありますが、本年は特に各方面と連携しながら町民の皆様の学びを支援してまいりたいと職員一同、心を新たにしております。どうぞお気軽に足をお運びくださるよう、またご意見やご要望をお聞かせくださるようお願いいたします。





たつどしのゆめ



高野山小 5 年 川谷 朱璃

私は、今から 11 年前の 12 月 18 日辰年に生まれました。初めての年女となる今年は、いろんな事を、自分の出せる力いっぱいがんばりたいと思います。

まずは、漢字検定です、そして学習発表会も、みんなの前で、がんばっている自分を見せたいです。

4 月には、6 年生になります。6 年生では、どんな学校生活が待っているのか楽しみです。もちろん勉強もがんばります。今まで苦手だった音楽もがんばりたいと思います。

6 年生では、みんなと行く修学旅行も楽しみです。友達と、たくさんの楽しい思い出も作りしたいと思います。わくわく、ドキドキする新しい年です。

2012 年の目標



高野山小 5 年 今西 陸

ぼくは、たつどしでこの年はいいことをしようと思います。6 年生になるので、低学年に、いろいろ教えなくちゃいけません。だから、6 年生になったら、もっとえらくなりたいです。あとスポーツもうまくなりたいです。いちばん野球が、うまくなりたいです。あと、低学年にもやさしくして、低学年が分かるように説明したいです。

駅伝で、足が速くなったら、うれしいです。

たつどしで 6 年生でよかったです。

わたしの夢



高野山小 5 年 池ノ内真衣

わたしの夢は、管理栄養士です。なぜなら、病院や学校にかかわって、健康でいられるようにメニューを考えたいからです。その考えた料理がみんなが食べてよこんでくれたらうれしいからです。それで、みんなにアンケートをとってまずいという意見ががえってきたら、またみんながおいしく食べられるようにメニューを考えたいからです。わたしのおばさんが栄養士をしていて、合かなさそうなのとお肉や野菜をいっしょに食べていて、少しもらって食べるとおいしかったからです。

その食べ物のカロリーや栄養を計算するのめたいへんだと思うけど、がんばって計算をはやくできるようにしたいです。

こうやって、夢をかなえるために、今年一年計算をはやくたくさんできるようにがんばりたいと思います。

将来なりたいのは



高野山小 5 年 亀位 公純

ものごとを研究する人になりたいです。人類には色々問題があります。その問題の一つでも解けるものを発見したいです。確かにその問題を発見したとしても、新たな問題が発生し、結局はメビウスの輪のように輪廻転生していくものなのでしょうが、全ての物事は結局そうではありませんが、僕は前に進むための何かを発見したいのです。輪廻解脱の覚りを得るような解法を発見したら言うことなしですがとにかく、人類のために何かしたいと考えています。未だ具体的な案は無いのですが、例えば原子力の有害性を軽減する発明や宇宙航海での革新的な移動法の発明に貢献する発明また、自由経ざいが行きづまる先の見えない世の中における新たな体制の研究等。大阪都構想も、実現するのに何かしたいと考えています。それらのためにも、勉強をしっかりとし、気力を充実させるためにしっかり遊び体力をつけ、時にはゲームをして楽しみ、おいしい物を食べ好きな読書をしまくってアイデアを温めていきたいと思っています。

辰年のスタート!



富貴小 5 年 中山 航大

今年のぼくは、年男なのでいろいろな事にチャレンジしていこうと思います。

4 月からは 6 年生になります。学校生活でも今まで以上に最上級生として信頼されるようになりたいです。そのために、まず学習をがんばるつもりです。特に、社会・算数をがんばり宿題などもきっちりしたいです。また、授業ではもっと集中する事と、字をていねいに書く事が目標です。

学校のクラブ活動(卓球)では、試合に出場して一勝ができるように練習を積みたいたいと思います。

家では、時どきしかしていなかったお手伝いを毎日続けてできるようにしたいです。

去年は、日本では大きな自然災害が続き大変な年でしたが、今年は明るいでき事やニュースがいっぱいの年になってほしいと思います。

2012 年の目標



高野山小 5 年 前 美沙綺

私の今年の目標は、スポーツを去年以上にがんばって、去年以上に良い成績を残すことです。

なにをするにも自分自身にやる気がないと成績はのびないと私は思います。でも、努力したからってすぐに上手にはなりません。だから私は、少しずつ少しずつ進歩していきたいです。

「石の上にも三年」ということわざがあります。どんな事でもすぐにやめたりせずにがまんして努力をすれば、良い結果に結びつくという意味のことわざです。たとえば、私もマラソンをしていて、記録がのびないこともあります。でも、そこであきらめずに練習を重ねて良い結果を残していこうと思います。だからこれからも大好きなスポーツを続けて、今年も目標を達成したいです。

2012 年の僕



高野山小 5 年 佐々木 蓮

2012 年はスポーツをがんばりたいと思っています。勉強も大事だけどやっぱり体を動かす事が昔から好きです。今年は野球・マラソンなどはげしく動く事をがんばりたいと思っています。ぼくはもうすぐ 6 年生になるので中学校も近くなってきます。中学校には野球部があるのでそこに入りたと思っています。そうするには体力が必要なのでこの一年体力作りに取り組みたいと思っています。そのほかにもきちんと勉強や遊ぶ事も大事にしていきたいと思っています。

今年は夏は野球冬はマラソンとやっていきたいと思っています。一年間がんばっていきます。

今年の目標



高野山小 5 年 前 亜梨那

私の今年の目標は、「おいしいシフォンケーキを作る!!」です。

なぜかというと、去年、友達といっしょにマドレーヌ、カップケーキ、生クリーム作りなどを挑戦してみたのですが、毎回、ふくらまない、こげる、味が悪いなど何かしら失敗してしまい、結局一つもおいしいおかしを作ることが出来なかったからです。

だから、今年は、色々なおかしを作るのではなく、本やインターネットなどで作り方をよく調べて、失敗しても、何が悪いのかをちゃんと考えて、何度やり直しても、おいしいシフォンケーキが作れるまでがんばりたいと思います。

そして、おいしいシフォンケーキが作れたら、おおいおばあちゃんや、家族のみんなに食べてもらいたいです。

目標



高野山小6年 福形 栞那

今年は私の年でもあり、初めて受験をする年でもあります。さらに、おみくじは大吉でしかも入試のところは、「努力が報われる」でした。だから、初めての受験は、落ちる気がしません。辰もきつと応援してくれていると思います。今回の受験は、絶対に受かります。

受験番号は、1月8日ごろに家へ届きました。受験番号は、なんともびみょうな99番でした。ソロ目です。他の人たちには負けたくありません。私はみんなに勝とうと思います。今年も、良いことがたくさんある幸福な年であってほしいです。

今年の目標



高野山小5年 辻 明伸

6年生になったらいろいろなことを体験したいです。たとえば、森のたんけんや自転車が高野山駅まで行ったりしたいです。他にも、漢字や計算をマスターしたいです。テストでは、全問正解したいです。そして、きそく正しい生活をしたいです。いろいろな運動もしたいです。目標は、さか上りを4回以上まわることです。ほかにサッカーもうまくなりたいです。

新年を迎えてがんばりたいこと



花坂小5年 小畑 大夢

ぼくは、今年がんばりたいことが三つあります。一つ目は、勉強です。去年はじゅぎょうや宿題で、まちがいがたくさんあって、クラスの友達と少し差があったので、今年は自主勉強や、じゅぎょうをがんばってクラスの友達との差をなくしたいです。二つ目は、体力作りです。去年は、体力作りをあまりしてなくて、校内マラソン大会でもいいタイムが出なくて、成せきもよくなかったので今年は、家で学校でも、

なわとびや走ったりして体力をしっかりつけて、今年の校内マラソン大会ではいいタイムやいい成せきを出せるようがんばりたいです。そして最後の三つ目は給食です。1年生のときからごはんがあまり食べられなくて、好ききらいも少し多くて給食のごはんを食べるのがおそかったり、のこしてしまうことがあったので、今年は食べられるように、がんばりたいです。

今年の目標



高野山小5年 浦木 音寧

私の2012年の目標は、図書室の本を30冊以上借りることです。

理由は二つあります。

一つ目は、去年30冊以下しか読むことができなくてくやしかったからです。

二つ目は、面白い本のシリーズを二つ見つけたからです。

その一つは「ひみつシリーズ」です。どこがいいかというところ、その物の作り方や、種類、工場の中、それを使って作れるレシピなどがマンガで書いていてよくわかるからです。もう一つは「ズッコケシリーズ」です。ズッコケシリーズは何冊まであるか、分からない位、本だにたくさん並んでいるので何冊読めるか挑戦してみたいです。

これ以外の本もいっぱい読みたいです。がんばって30冊読みたいです。

漢字を覚える



花坂小5年 森下巴留二

去年は、正しくない書き方で漢字を覚えていたので、今年の抱負は、正しく漢字を覚えることです。

去年は「成」という漢字を間違えて、横ぼうをはねて書いていました。ぼくは前から正しいと思いこんでいたから、知ってはいるけれど、はねて書いてしまう時もありました。

今年は、難しく覚えていく漢字などは、ノートに何度も書いて、覚えていこうと思いました。

今年の干支の辰は、他の干支とは違う様々な体の部分があって、迫力を感じるので、今年すごい出来事がある様な気がします。けれども去年の様な大震災は、おこらないでほしいです。海には原子力発電所から放射能が流れ出たそうなので、雨などが時々こわいです。原発はこわいので無いほうがいいです。そのために、科学者が放射能を消す方法を、さがし出す事ができたらいいと思います。

辰年に生まれて



高野山小6年 大森 光龍

ぼくは、辰年に生まれて始めて思った事は、自分の名前の龍と今年の辰の読み方が同じでした。だから、辰年によかったなと、思った出来事でした。そして、辰年以外に生まれたのなら、このような事も感じられなかった、と思います。

しかし、よく考えてみると、少し前に「2月3日節分が年の分けめ」と聞いた事がありました。だから、もしかしたら半分半分の年になる、と考えてしまいました。でも、それはそれでいいかも、と思うようになってしまいました。

最後に、昨年のはあ最悪な地震・津波・原発の被害で東北の人々がかわいそうになった。それに、父が被災地に支援に行くたび体を、こわして帰ってきているから、今年はなにもなく、平和な一年をおくれたらいいと思います。

勉強をがんばる



花坂小5年 矢形 周大

ぼくは新年をむかえて、がんばりたいと思っていることがあります。それは勉強です。とくに、国語の成せきをのばしたいので、本読みを毎日続けたいと思います。また、漢字検定に合格できるように、宿題やプリントの練習にも力を入れていきたいです。

そして算数では、計算が早くできるようにしたいです。去年は、式の答えを出すのに時間がかかってしまったからです。だから今年は、たくさん問題に取り組んで、少しでも早く

答えられるようがんばりたいです。

それから、勉強の他にも目標があります。それは陸上記録大会で、いい記録を出すことです。去年見学に行ったことがあり、そのようすを見てぼくも活やくしたいと思ったからです。ぼくは走る種目でやってみたくて、今年は家でも学校でも練習をして、速く走れるようがんばりたいです。

私の夢



高野山小6年 中部 朱瞭

私の夢は、細菌の研究をする人になることです。

社会の授業の時でした。私は明治・大正時代の勉強をしていました。その中で、明治・大正時代に活躍した人の中で野口英世という人物が出てきました。よく聞く名でした。教科書によると、野口英世は細菌の研究をしていた学者でアフリカにわたり黄熱病の研究をし、世界に認められた、と知りました。私はそのことを知ったとたんに「野口英世」のようになりたいと思いました。そのためにも、理系を得意としておけるように今、しっかり勉強したいです。

いつか大人になったら誰でも行いたいと思うこと。それを私は「社会貢献」だと考えます。夢を実現して社会貢献をする。すると、周りも喜べるし自分も喜びを覚えられます。そんな人に私はなりたいと、思っています。



■紀三井寺公園補助陸上競技場〜県庁前まで(コース図) 10区間・21・1km

僕たちは、頑張ります!!



高野町ジュニア駅伝チームキャプテンの高野山中学校3年 尾上夢人です。

12月に2月19日に行われる和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会へ向けて、小学校4年生から中学校3年生の男女19名でチームが新しく結成されました。

今年、指導してくれている先生方は、大学まで陸上部に所属していた経験のある高野山中学校の藪本先生を中心に、4月から、ただ走るだけではなく、楽しく時には、厳しいメリハリのある練習をおこなっています。

冬場は、雪が積もり、室内練習が多いですが悪環境を乗り越え高野町自己記録を更新し、少しでも上の順位を目指し高野町の代表として皆さんの期待に応えるようチーム一丸となって頑張りますので応援よろしくお願いします。

高野町ジュニア駅伝チームメンバー

尾上 夢人	上西 翔也	浦木 奏汰	前 享志郎
田中 亮権	大谷 紗世	堀田 江里	林 沙耶
大森 光龍	門谷 雅也	佐々木 蓮	今西 陸
伊藤 美空	尾上愛紗香	前 亜梨那	前 美沙綺
林 主鷹	山口 紘生	大森 奏子	

本年も、和歌山県市町村で開催される「第11回和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会」に小学5年生から中学3年生までの10名が高野町の代表として出場します。

練習には、小学4年生も加わり総勢19名で、昨年12月より厳しい寒さの中、少しでも上の順位を目指し一生懸命練習に取り組んでいます。

高野町の代表として、タスキをつないで走る子どもたちを、町民の皆様、ご声援くださいますようお願い申し上げます。

2月19日(日) 午前11時スタート!!

和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会

平成23年度 文化功労賞 生活文化「宝来(切紙)」の継承と保存



なか まさ みつ 中 雅 充 氏

表具師であった先代の父親の後を、1960年頃(昭和35年頃)より、宝来(切紙)を継承するというより日常的な作業の中で自然と引き継いでいった。

本来宝来とは、正月の神棚飾りとして神職が扱うものであるが、高野山ではその職が居ないため、紙を扱っている表具職人がいつしかそれを扱うようになったと考えられている。

一般的に干支という十二支を思い浮かべるが、中氏の考える干支は十干(じっかん)と十二支を併せた十干十二支(じっかんじゅうにし)の六十干支(ろくじっかんし)をいい、同じ干支でも姿、形を変え60の種類を考える。

中氏が作る干支の宝来は、毎年型紙を新たに考え作成する。

そのために題材になる干支の動物に関するモチーフを日々意識し、関心を持たば時には東北まで足を運んだこともあった。絶えず探求心を持ち労力を惜まず、切り紙に関する数々の書物を購読し、気に入った写真や絵画などを図案化することによって試行錯誤を重ね作り上げていくため一つの作品を完成させるのに長いものでは13年~24年の歳月を費やしたものもある。



そしてこの51年間で作成した型紙は700種類以上、三千数百枚にもおよび、毎年40ヶ寺~50ヶ寺、北は北海道、南は鹿児島県徳之島まで約5,000枚を一年かけて作り納めており、そのすべての宝来に中氏の思いが込められている。

古くより伝わるとも言われる高野山の生活文化に今はなくてはならない宝来(切紙)をこよなく愛し、自分が納得する宝来(切り紙)作りに日々こだわり研鑽を重ねている。

※十干とは、甲(きのえ)、乙(きのと)、丙(ひのえ)、丁(ひのと)、戊(つちのえ)、己(つちのと)、庚(かのえ)、辛(かのと)、壬(みずのえ)、癸(みずのと)、のここと。因みに今年の干支は壬辰(みずのえたつ)である。



第36回 文化表彰式

平成23年11月3日の「文化の日」に文化表彰式が高野山会館で行われ、受賞者に高野町文化協会(徳富義明会長)より賞状並びに記念品が授与されました。

この表彰は、郷土文化の発展、継承に功績のあった個人・団体に贈られるもので、昭和51年度から始まり本年度で36回目を迎え、今回の表彰で100人目の受賞となりました。



レッツダンス!!

ダンス教室

「MORE BEAT(モアビート)」

リズムに合わせたダンス。ビートに乗ったステップ。ヒップホップの基本から始め、お祭り等の出演を目標に活動します。初心者大歓迎。

- 日時：毎週月曜日
小学生 17時30分~19時まで
中学生以上 19時~20時30分まで

●場所：中央公民館2階

●参加費：1回 500円

【お問い合わせ】代表 滝山隆心 ☎090-7098-6725



運動不足解消に

皆さん『卓球』しませんか?

初心者から上級者まで卓球に興味のある方、体を動かしたいという方、是非お越しください。

楽しい汗を一緒にかきましょう!

日時：毎週月曜日~金曜日 13時~15時

場所：高野町民体育館

参加費：無料

持参するもの：運動の出来る服装、上靴、ラケット、タオル、飲み物など

【お問い合わせ】代表 門谷満里子 ☎090-1075-2666

